

本単元で育成する資質・能力

知識・技能／思考力・判断力・表現力／主体性／郷土愛

1 単元について

児童の実態

- ①「自分の住んでいる地域を好きである」、「地域を大切にしたい」と回答した児童は、87%であるが、「地域をよくするために何をすべきかを考えている」や「地域に関わる責任がある」と回答した児童の割合は27%と低かった。それは、児童が地域の良さや課題をもとに主体的に関わってきた経験が少ないからだと考えられる。
- ②これまで地域の海の環境や海産物等について学習し、総合的な学習の時間に興味はもってはいるものの、課題を設定したり、整理・分析したりすることが不得意だと感じている児童は67%であり、教科で学んだ力を十分に活用できているとは言えない。
- ③友達と学び合うことで、学習は深まるとは感じているが、「話合いや発表の場面では、自分の考えを相手に分かりやすく伝えることができる」と回答した児童は、47%で、半数は分かりやすく話すことに苦手意識をもっている。

育成を目指す資質・能力と目標 ★【資質・能力】 ○【総合的な学習の時間】

- ★新しく学習した言葉や技法について自分の言葉で説明することができる。
 - 【知識・技能】
 - ★自分の考えや思いを学習した知識や技能を用い、相手に分かりやすく伝えることができる。 【思考力・判断力・表現力】
 - ★身近な生活の中で進んで疑問や課題意識をもち、解決に向けてよりよい方法で解決しようとする。 【主体性】
 - ★地域のよさや課題を見つけ、地域のためにできることを考えることができる。 【郷土愛】
- 集めた情報を比較・分類・関連付ける等、探究の過程に応じて情報を整理・分析する技能を身に付けることができる。
- 自分の思いや考えを相手や目的にあった方法で既習事項を使ってまとめ、分かりやすく伝えることができる。
- 疑問や考えをもち、課題解決に向けて主体的・協働的に学習に取り組むことができる。
- 地域の良さと課題を理解し、地域のために自分のできることを考え、行動できる。

単元内容について

○倉橋歴史調査隊として、昔からある歴史的に価値のあるものや素晴らしい自然など、倉橋に昔からあるもの・ことを地域の方と関わり合いながら調べ、それらを整理・分析し、倉橋遺産といえるものを決め、ポスターやHPの形で発信していく学習である。この活動を通して、自分が住む地域に対する親しみと愛着を高めることができる。

<パフォーマンス課題とその特徴>

- ・「倉橋歴史調査隊Ⅰ～倉橋遺産ベスト5を選定しよう！～」として、倉橋に存在する遺産についてインタビューやアンケートをすることで多くの人と関わらせる。
- ・収集したアンケートの情報を、算数科でのグラフの作成等既習事項を活用して整理・分析させる。
- ・人気のあるもの・ことを選び、より詳しく調べ、倉橋遺産として認められるものを選定する。
- ・倉橋遺産の選定後、HPの作成を行ったり「くらはしフェスティバル」へ参加したりすることで積極的に地域に発信する活動を行う。

指導のポイント

- ①児童の住む各地域の住民100人以上からアンケートを収集し、それを整理・分析することで、多くの人々が認めるもの・ことが倉橋に存在し、それらを残すために活動している人々がおられることを知ることで、地域のために自分のできることを考えるようにさせる。
- ②収集した情報を種類ごとにカードで分類したり、グラフやマップを使って整理・分析したりすることで、特徴を捉えやすくし、自分の考えや主張の明確な根拠をもたせる。
- ③話合いや発表の場面において、相手意識をもち構成を考えて発表することができるように、発表メモやその構成の仕方について国語科と関連させながら指導する。

2 単元の評価規準

	知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	学びに向かう力、人間性等	
現行の学習指導要領	○集めた情報を比較・分類・関連づける等、探究の過程に応じて情報を整理・分析する技能を身に付けている。	○自分の思いや考えを相手や目的にあった方法で既習事項を使ってまとめ、分かりやすく伝えている。	○疑問や考えを持ち、課題解決に向けて主体的・協働的に学習に取り組んでいる。	○地域の良さと課題を理解し、地域のために自分のできることを考え、行動している。
校区で設定した資質・能力	★ 知識・技能	★ 思考力・判断力・表現力	★ 主体性	★ 郷土愛

3 単元の計画 (全 6 1 時間)

次	時	学 習 内 容	評 価				
			知	思	主	郷	評価規準 (評価方法)
一 次	2	課題の設定 ・昨年度の 6 年生が総合的な学習の時間に行った内容について知り、学習の進め方を学ぶとともに、倉橋にあるもの・ことについて知っていることをウェービングマップに書き出し、交流する。				○	・地域の良さについて考えている。(ワークシート)
	1	・自分達の倉橋町に対する知識の不十分さの現状を知り、ほかにもあるか調べようとする。(家族→地域)			○		・疑問や考えをもち、課題解決に向けて主体的・協働的に学習に取り組んでいる。(行動観察・ワークシート)
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 課題①：倉橋には、自分たちが知らないすばらしいもの・ことがあるそうだ。もっと詳しく調べて「倉橋遺産ベスト○」を作ろう。 </div>						
	1	情報の収集 ・アンケートを作成する。	○				・課題を解決するための必要な情報を得るために、アンケート項目を考えている。(行動観察・発言)
	2	・より多くのすばらしいもの・ことの情報を集める。→アンケート・インタビュー (地域の方・運動会での参観者にも)	○		○		
3	・宝島倉橋の本などの資料から倉橋のもの・ことについて知る。	○				・地域に出向き主体的にアンケートを収集している。(収集したアンケート数)	
5	整理・分析 ・これまで収集したもの・ことを整理する。	○				・資料から必要な情報を取り出している。(ワークシート) ・アンケートや資料から得た情報を、項目別に整理している。(行動観察)	
1	・アンケートから倉橋にあったもの・ことの傾向をつかみ、倉橋遺産として残したいものを決定する。 【本時】			○		・整理した情報から傾向をつかみ、選定基準を意識した友達との話し合いをもとに倉橋遺産として調べるべきもの・ことを考え決定することができる。(行動観察・発言)	
		課題の設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 課題②：倉橋にはたくさんの残しておきたいもの・ことがある。これを倉橋遺産ベスト○として地域の人や倉橋を訪れる人に発信したい。どのように発信すればいいのだろう。 </div>					
2	・調べ方や表現の仕方を学ぶために、アンケートの中から共通の課題を決め、追究活動の計画を立てる。(各地域の神社について)	○				・課題追究のための計画を立てている。(ワークシート・発言)	
10	情報の収集 ・計画に従って追究活動を行う。(地域の方への聞き取り調査・現地調査)	○				・地域に出向き主体的に・協働的に情報を収集している。(ワークシート)	
4	整理・分析 ・調べたもの・ことについて、情報や資料を仲間分けしていく。	○				・アンケートや資料から得た情報を、項目別に整理している。(行動観察・ワークシート)	

二次	5	まとめ・創造・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・伝えたい内容や思いを、資料を適切に使用し、構成を考えて効果的に配列したポスターで表現する。(中間報告会を行う) 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを既習事項を使ってポスターにまとめている。(ポスター) 	
	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの倉橋遺産についても調べてポスターで表現する。(中学生への発表) 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを既習事項を使ってポスターにまとめている。(ポスター) 	
	4	振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・中学生にアンケートを行い、その結果から、ポスターの内容について改善点を考える。 (改善点を加えたポスターの学習発表会での展示と保護者へのアンケート実施) 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を参考に、主体的・協働的にポスターを改善している。(ポスター) 	
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの活動内容を振り返り、学んだことや地域に対する思いの変容についてまとめる。 			○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の良さや課題を理解し、地域のために自分のできることを考え、行動している。(振り返りカード) 	
	課題の設定 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 課題：倉橋遺産ベスト〇として地域の人や倉橋を訪れる人に発信しよう。 </div>						
	2	情報の収集 <ul style="list-style-type: none"> ・昨年中学生が作成した本について、中学生にインタビューをして作り方等を情報を得る。 	○				<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューやインターネットを参考に、主体的・協働的に本の作り方やHPの作成の仕方等の情報を得ることができる。(行動観察・ワークシート)
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの作成の仕方について、インターネットから他の学校の情報を得る。 	○				
	4	整理・分析 まとめ・表現 <ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに、本とHP担当に分かれ、効果的な構成ができるように必要な情報をポスターの中から選ぶ。 		○			<ul style="list-style-type: none"> ・本とHPを作成するために必要な情報を整理・分析する。(本・HP)
	6	<ul style="list-style-type: none"> ・本とHPのページを作成し、「倉橋遺産ベスト〇book」を中学生や市民センターの方や保護者など、より多くの方に読んでもらう。また、HPにアップする。 			○		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の思いや考えを相手や目的にあった方法で既習事項を使ってまとめ、分かりやすく伝えている。(本・HP)
	1	振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・読んでもらった方にアンケートをとり、本の完成度について振り返る。 				○	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果から、地域の良さや課題を理解し、地域のために自分のできることを考え、行動している。(振り返りカード)
1	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習を通して学んだことや今後さらにやってみたいことをまとめる。 						

4 本時の展開（本時15／61）

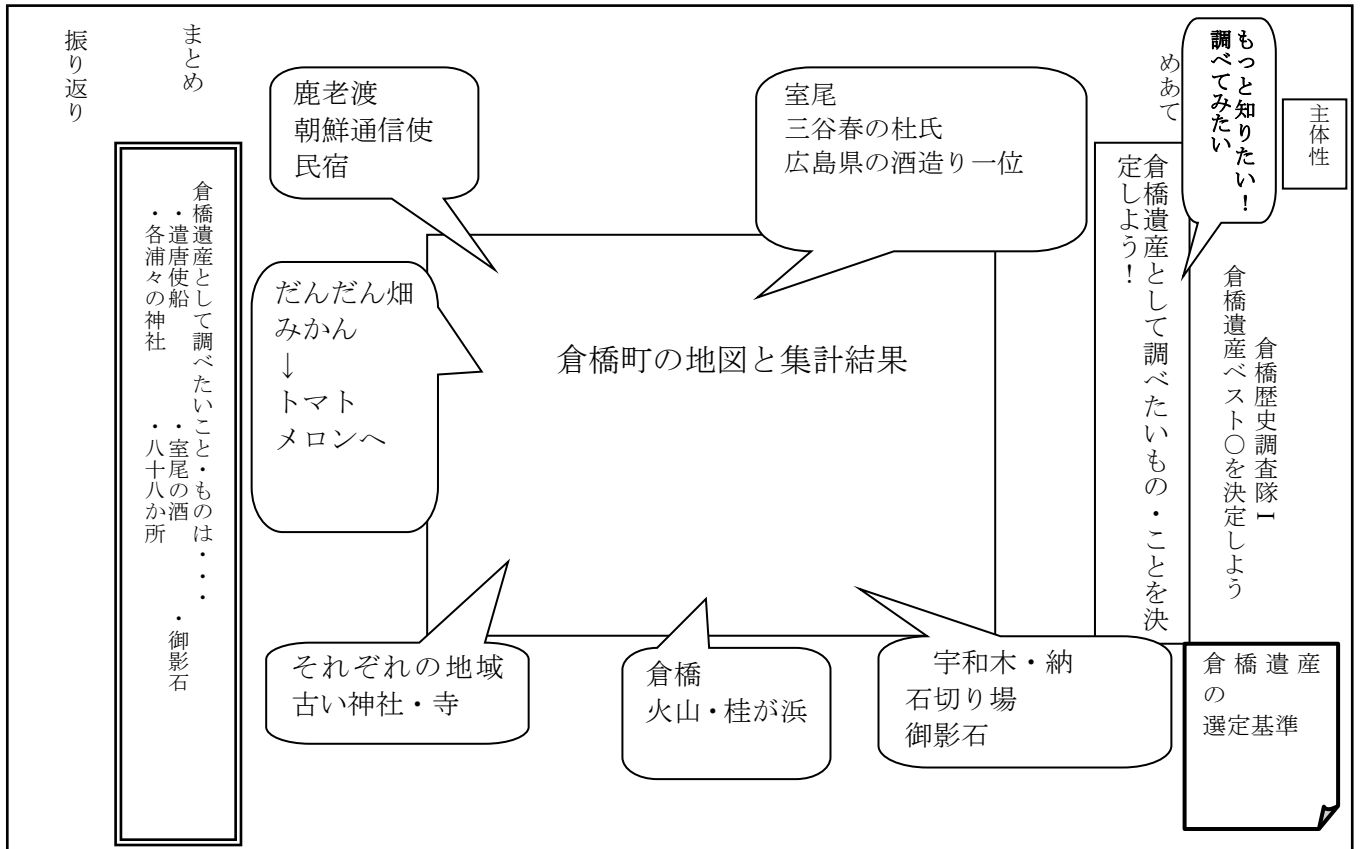
(1) 本時の目標

- ★ アンケートによって得た情報を整理・分析し、選定基準を意識した話し合いを通して、倉橋遺産として調べるもの・こと決定することができる。【主体性】

(2) 本時の展開

	学習活動	◇指導上の留意点 ◆「努力を要する」状況と判断した児童への手立て	評価規準（評価方法） ★資質・能力
教わる・つかむ	<p>課題の設定</p> <p>1 本時のめあてを確認する。</p> <p>(めあて) もっとくわしく調べてみたい！昔はどうだったの？ 倉橋遺産として調べるもの・ことを決定しよう！</p>	<p>◇ 世界遺産や日本遺産の登録基準について確認し、自分たちが倉橋遺産として何を調べばよいのか決定しやすくするために、選定基準を明らかにしておく。</p>	<p>【選定基準】 倉橋ならではの感動する地域が有名になる昔（から）あったもの残したい・伝えたい<u>思いが強い</u>もの</p> <p>・整理した情報から傾向をつかみ、選定基準を意識した友達との話し合いをもとに倉橋遺産として調べるべきものを考え決定することができる。（行動観察・発言） ○★主体性</p>
考える・学び合う	<p>情報の収集</p> <p>2 グループごとに推薦するもの・ことについて選定基準をもとに決定する。</p> <p>整理・分析</p> <p>3 グループごとに決定したもの・ことと理由を交流する。</p> <p>(しかけ) 各グループごとに、倉橋町の地図上にアンケートによって収集した情報をももの・ことの名前、男女・年代別人数、内容を表示させておく。また、決定する時の視点も提示しておき、アンケートとともに多角的に決定理由を交流できるようにしておく。</p>	<p>◇ 推薦すべきものを視覚的にとらえやすくするために、各グループで、自分達が調べたことを地図上に表した資料を準備させておく。</p> <p>◇ 決定したもの・ことについて、相手を納得させるために、グループごとに理由を明らかにしておく。</p> <p>◆ 決定理由をメモに書き出させ、自分の意見を話しやすいようにしておく。</p>	
	<p>表現・まとめ</p> <p>4 倉橋遺産として調べるもの・ことを選定基準を意識しながら決める。</p> <p>5 本時のまとめをする。</p> <p>(まとめ) 倉橋遺産として調べるもの・こと 火山、桂浜神社の祭り、倉橋の御影石、鹿島のだんだん畑、寺、神社、八十八ヶ所</p>	<p>◇ 男女別、年代別についても理由に入れるよう比較の視点を伝える。</p> <p>◇ アンケートの集計結果を視覚的にとらえ理由を交流しやすくするために、板書にも、倉橋町の地図を添付しておく。</p>	
	<p>振り返り</p> <p>6 本時を振り返り、次の見通しをもつ。</p> <p>(振り返りの例) みんなと話し合っ、選定基準を参考にしながら倉橋遺産として調べることを決めました。はじめは、火山や鹿島のだんだん畑など、自然遺産が良いと思っていたけど、友達の理由を聞いて、(年を重ねた人でも共感できるように) ○○もいいと思いました。これから、調べていくのが楽しみです。</p>		

5 板書計画



6 目指す資質・能力の具体の姿

	判断基準
主体性	<ul style="list-style-type: none"> 整理した情報から傾向をつかみ、友達と主体的・協同的に話し合い、倉橋遺産として調べるもの・ことを、倉橋遺産の選定基準を考慮しながら決定している。

7 成果と課題

【成果】

〔思考力・判断力・表現力について〕

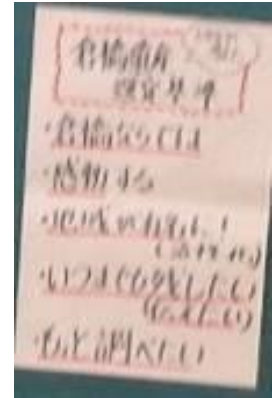
○黒板に倉橋の地図を示し、調べたいことを視覚的に表していたため、児童にとって何を話し合っているのかが分かりやすく、話し合いを焦点化することができた。

○倉橋遺産を決定する視点として挙げられていた「選定基準」「アンケート内容」「友達の見解」の視点が明確であったため、視点を意識した話し合いができていた。

〔主体性について〕

○倉橋遺産を決定する場合の選定基準を、ゴールに照らしながら事前に児童に決めさせていたため、グループで主体的・協働的に話し合う時のしかけとして有効に働いていた。

○児童が主体的に学びたいと思う課題設定がなされており、振り返りでの児童の言葉の中に、「おどろき」や「知りたい」という言葉が見られた。



【課題】

〔思考力・判断力・表現力について〕

○倉橋遺産としていくつ決めさせるか、1時間のうちに比較検討させるのであれば、数を減らしたりランキングにしたりするほうがより理由を明確にして表現することができた。判断力を付けるためにも比較をしやすくさせるための手立ての工夫が必要である。

○多角的に決定理由を交流するまでには至っていなかった。思考力をつけるためにも、資料の準備をどこまでさせるかを教師が吟味し、自分の意見の根拠や理由を詳しく表現できる力を付ける必要がある。